## 1 化学品及び会社情報

**製品識別名**

NATURAL GERANYL BUTYRATE

| | |
|---|---|
| 物質名称: | NATURAL GERANYL BUTYRATE |
| CAS番号: | 106-29-6 |
| EC番号: | 203-381-3 |

**物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途**

**用途**

以下の製造：エアケア製品 – 香水、フレグランス – 医薬品 – 化粧品、パーソナルケア用品 – 香料 – その他

**安全データシート作成者の詳細**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 会社名称: | Axxence Aromatic GmbH | | |
| 街路名: | Tackenweide 28 | | |
| 住所: | D-46446 Emmerich am Rhein | | |
| 電話番号: | + 49 2822 68561 0 | ＦＡＸ番号: | + 49 2822 68561 39 |
| 電子メール: | info@axxence.com | | |
| 担当者: | Safety Team | 電話番号: | + 49 2822 68561 0 |
| 電子メール: | safety-documentation@axxence.com | | |
| インターネット: | www.axxence.de | | |
| 担当部門: | Safety Management | | |

**警察署・消防署への非常通話番号:** +49 2822 68561 99

## 2 危険有害性の要約

**物質または混合物の分類**

**EC 規制 No 1272/2008**

危険有害性区分:

水生環境有害性: 水生環境有害性 長期2

危険有害性情報:

長期継続的影響によって水生生物に毒性。

**ラベル要素**

**EC 規制 No 1272/2008**

**危険有害絵文字:**

**危険有害性情報**

| | |
|---|---|
| H411 | 長期継続的影響によって水生生物に毒性。 |

**危険の予防**

| | |
|---|---|
| P273 | 環境への放出を避けること。 |
| P391 | 漏出物を回収すること。 |
| P501 | 内容物 / 容器を有機廃棄物に廃棄すること。 |

**他の危険有害性**

情報は何もない。

## 3 組成及び成分情報

**化学物質**

合計化学式: C14 H24 O2

分子量: 224,34 g/モル

**関連成分**

| CAS番号 | 化学名 | 数量 |
|---|---|---|
| | 分類 (EC 規制 No 1272/2008) | |
| 106-29-6 | NATURAL GERANYL BUTYRATE | 100 % |
| | Aquatic Chronic 2; H411 | |

HおよびEUH条項の表記: 16章を参照すること 。

**SCL、Mファクター及び/又は ATE**

| CAS番号 | EC番号 | 化学名 | 数量 |
|---|---|---|---|
| | SCL、Mファクター及び/又は ATE | | |
| 106-29-6 | 203-381-3 | NATURAL GERANYL BUTYRATE | 100 % |
| | 経皮: LD50(50%致死量) = >5000 mg/kg; 経口: LD50(50%致死量) = 10660 mg/kg | | |

## 4 応急措置

**必要な応急手当の記述**

**吸い込んだ後に**

新鮮な空気を入れること。

**皮膚に付着した後に**

十分な水で洗い流すこと。 汚染された衣類を脱ぎ，再使用する場合には洗濯をすること。

**目に付着した後に**

直ちに洗眼用シャワーまたは水で、注意深く念入りに洗い流すこと。

**葛下後**

嘔吐したら、吸入しないよう注意すること。 直ちに口をすすぎ、で1杯の水を飲む。

**最も重要な症状および作用、急性および後発性**

情報は何もない。

**緊急治療および特別処置が必要な兆候**

症状に応じて処置すること。

## 5 火災時の措置

**消火剤**

**適切な消火剤**

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること。

**物質または混合物特有の危険有害性**

発火性ではない。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

**消防士のための事前注意事項**

火災の場合: 自給式呼吸器具を着用すること。

**追加の指摘**

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。 汚染された消火用水は、分別して回収すること。 排水管や自然水系に流入させないこと。

## 6 漏出時の措置

**人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置**

**全般的な注意事項**

個人用の保護具を使用すること。

**環境に対する予防措置**

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

**封じ込めおよび浄化方法と機材**

**浄化にあたって**

液体を凝固させる材質 ( 砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤 ) を用いて、取り除くこと。 その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

**その他参考となる事項**

液体を凝固させる材質 ( 砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤 ) を用いて、取り除くこと。 その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

**他のセクションを参照**

安全取扱い: 参照箇所 節 7
個人用保護具: 参照箇所 節 8
廃棄物処理: 参照箇所 節 13

## 7 取扱い及び保管上の注意

**安全な取扱のための予防措置**

**安全取り扱い注意事項**

特別な予防措置は必要ではない。

**火災および爆発防護に関するアドバイス**

特別な防火対策は、必要ではない。

**一般的な産業衛生に関する注意事項**

汚染された衣類を脱ぐこと。 休憩の前又は作業終了後には手を洗うこと。 職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。 汚染された衣類を脱ぐこと。 休憩の前又は作業終了後には手を洗うこと。 職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。

**配合禁忌等、安全な保管条件**

**倉庫と容器の需要**

容器は、密閉した状態を保つこと。

**共同貯蔵に関する注意事項**

特別な予防措置は必要ではない。

## 8 ばく露防止及び保護措置

**管理パラメーター**

**曝露防止**

**保護・衛生対策**

**眼/顔面用の保護具**

保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

**手の保護具**

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。 化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。 前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

**皮膚の保護**

防護衣料の使用。

**呼吸器の保護**

換気が不十分な場合呼吸用保護具を着用すること。

## 9 物理的及び化学的性質

**基礎物理および化学特性の情報**

| | |
|---|---|
| 物質の状態: | 液体の |
| 色: | |
| 融点/融解範囲: | -11 °C |
| 沸点また初留沸点及び沸騰範囲: | 150 °C |
| 引火性: | 確定されていない |
| 爆発下限: | 確定されていない |
| 爆発上限: | 確定されていない |
| 引火点: | 98 °C |
| 発火点: | 確定されていない |
| 分解温度: | 確定されていない |
| pH値 (で 22 °C): | 7,4 |
| 動粘度: (で 40 °C) | 20,5 mm/s |
| 水溶性: | 物質は水中で溶けやすくない。 |
| 溶媒に対する溶解性 | 確定されていない |
| n-オクタノール/水分配係数: | 5,46 |
| 蒸気圧: | 確定されていない |
| 密度 (で 20 °C): | 0,90 g/cm |
| 相対蒸気密度: (で 20 °C) | 7,7 |

**その他の情報**

**物理化学的危険性クラスに関する情報**

爆発特性

その製品は、( で ) ない: 爆発の危険がある。しない 爆発の危険がある に従って EU A.14

酸化特性

その製品は、( で ) ない: 助燃性。

**その他の安全性特性**

| | |
|---|---|
| 蒸発速度: | 確定されていない |
| 溶剤の成分: | 0% |
| 固形分濃度: | 0% |
| 絶対粘度: (で 20 °C) | 37,61 mPas |

## 10 安定性及び反応性

**反応性**

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

**化学的安定性**

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

**危険有害反応性の可能性**

知られた有害反応はない。

**避けるべき条件**

なし

**不適合物質**

情報は何もない。

**危険有害性のある分解生成物**

既に知られた有害分解製品はない。

## 11 有害性情報

**毒性情報**

**急性毒性**

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

| CAS番号 | 化学名 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 曝露の経路 | 投与量 | 種 | 源泉、出典 | 方法 |
| 106-29-6 | NATURAL GERANYL BUTYRATE | | | | |
| | 経口の | LD50(50%致死量) 10660 mg/kg | ネズミ | REACH Dossier | OECD 401 |
| | 皮膚の | LD50(50%致死量) >5000 mg/kg | イエウサギ | REACH Dossier | |

**刺激性及び腐食性**

皮膚腐食性/刺激性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**感作性影響**

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響**

生殖細胞変異原性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

発がん性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

生殖毒性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**特定標的臓器毒性（単回暴露）**

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**特定標的臓器毒性（反復暴露）**

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**吸引性呼吸器有害性**

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**その他の危険有害性に関する情報**

**内分泌かく乱特性**

情報は何もない。

**詳しい情報**

この物質については、欧州議会・理事会規則No. 1272/2008 [CLP] にいう、危険物としての等級分類に該当しない。

## 12 環境影響情報

**毒性**

長期継続的影響によって水生生物に毒性。

| CAS番号 | 化学名 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 水生有毒 | 投与量 | [h] \| [d] | 種 | 源泉、出典 | 方法 |
| 106-29-6 | NATURAL GERANYL BUTYRATE | | | | | |
| | 急性魚毒性 | LC50(50%致死濃度) 21,38 mg/l | 96 h | ゼブラフィッシュ（Danio rerio） | REACH Dossier | |
| | 藻類毒性 | ErC50 2 mg/l | | Desmodesmus subspicatus | RFIM | OECD 201 |
| | ミジンコ毒性 | EC50 5,1 mg/l | 48 h | 大ミジンコ | RIFM | OECD 202 |

**残留性と分解性**

その製品は、検査されなかった。

| CAS番号 | 化学名 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 方法 | 価値 | d | 源泉、出典 |
| | 評価 | | | |
| 106-29-6 | NATURAL GERANYL BUTYRATE | | | |
| | OECD 301C | 73,8% | 28 | REACH registration |
| | 生物学的に分解しやすい（ＯＥＣＤの基準に拠る）。 | | | |

**生物蓄積性**

その製品は、検査されなかった。

**n-オクタノール / 水分配係数**

| CAS番号 | 化学名 | Log Pow |
|---|---|---|
| 106-29-6 | NATURAL GERANYL BUTYRATE | 5,46 |

**土壌中の移動度**

その製品は、検査されなかった。

**内分泌かく乱特性**

この物質は、非標的生物に対して内分泌かく乱特性を有していない。

**その他の有害な影響**

情報は何もない。

**詳しい情報**

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。 地下/土壌に至らせてはならない。

## 13 廃棄上の注意

**廃棄物処理方法**

**廃棄の勧告**

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。 地下/土壌に至らせてはならない。 廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

**汚染した包装**

汚れておらず、中身の残っていない包装容器は、再生利用に引き渡すことができる。 汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。

## 14 輸送上の注意

**海上輸送 (IMDG)**

**UN番号またはID番号:** UN 3082

**正式の国連輸送名:** ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.

**輸送における危険有害性クラス:** 9

**包装等級（ＰＧ）:** III

危険物ラベル: 9

特別な設備: 274 335 969

量制限: 5 L

微量: E1

EmS: F-A, S-F

**空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)**

**UN番号またはID番号:** UN 3082

**正式の国連輸送名:** ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.

**輸送における危険有害性クラス:** 9

**包装等級（ＰＧ）:** III

危険物ラベル: 9

特別な設備: A97 A158 A197 A215

量制限-乗客: 30 kg G

Passenger LQ: Y964

微量: E1

IATA梱包方指示-乗客: 964

IATA最大数量-乗客: 450 L

IATA梱包指示（貨物機）: 964

IATA最大数量（貨物機）: 450 L

**環境危険有害性**

環境に有害である: いいえ

**使用者のための特別な予防措置**

情報は何もない。

**MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送**

非該当

## 15 適用法令

**物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律**

**国内規定情報**

従業制限: 若年層への従業制限に注意する。

水に与える有害性等級（ドイツ）: 2 - 水を汚染する

## 16 その他の情報

**変更**

このデータシートは次の項目の以前のバージョンからの変更を含んでいる： 1,2,4,6,7,9,11,12,14,15,16.

**略称と頭字語の説明**

Aquatic Chronic: 水生環境有害性 長期（慢性）
ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
IATA: International Air Transport Association
GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service
LC50: Lethal concentration, 50%
LD50: Lethal dose, 50%
CLP: Classification, labelling and Packaging
REACH: Registration, Evaluation and Authorization of Chemicals
GHS: Globally Harmonised System of Classification, Labelling and Packaging of Chemicals
UN: United Nations
DNEL: Derived No Effect Level
DMEL: Derived Minimal Effect Level
PNEC: Predicted No Effect Concentration
ATE: Acute toxicity estimate
LL50: Lethal loading, 50%
EL50: Effect loading, 50%
EC50: Effective Concentration 50%
ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate
NOEC: No Observed Effect Concentration
BCF: Bio-concentration factor
PBT: persistent, bioaccumulative, toxic
vPvB: very persistent, very bioaccumulative
RID: Regulations concerning the international carriage of dangerous goods by rail
MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships
IBC: Intermediate Bulk Container
VOC: Volatile Organic Compounds
SVHC: Substance of Very High Concern
略語および頭字語については、http://abbrev.esdscom.eu の表を参照
ADN: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland Waterways (Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par voies de navigation intérieures)
EmS: Emergency Schedules
MFAG: Medical First Aid Guide
ICAO: International Civil Aviation Organization
略語と頭字語に対しては、ECHAの情報要件及び化学品安全性評価ガイダンスの第20章(用語と略語の表)を参照すること。

**HおよびEUH条項の表記(番号および全文)**

H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。